

COMPASS 発達支援センター佐賀中央  
事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和8年3月26日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3		現在、教具教材は使用していないため必要に応じて教具教材の使用を検討してまいります。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。	
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		月に1回リフレクション会議をおこない、見直し、反省、今後の目標等を設定、周知をしております。シフト制のため、会議当日には参加ができない職員もおりますが、参加できなかった職員には後日情報共有をおこなっております。	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		定期的に保護者様にはアンケートのご協力をお願いし、ご意見やご意向を把握し改善につなげております。	
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		業務開始に合わせて、一日の流れや療育内容の確認を職員全員でおこなっております。また、月に1回リフレクション会議をおこない、業務内容や療育の質向上に向けて意見交換をおこなっております。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		3	外部の研修には参加できておりませんが、今年度は本社で企画制作された研修動画を各職員で視聴することで資質の向上に努めております。	
	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		利用開始前のみならず、定期的なアセスメントを適切におこない、課題を把握したうえで、保護者様のニーズや児童の状況等を分析し、支援計画に反映するよう努めております。	
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		支援計画作成の際に、職員間で話し合いをおこない、情報共有をおこなうことで、児童に合った計画の立案ができるよう努めております。	
適切な支援の提供	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		訪問先施設や担任の先生と情報共有をおこない、計画の立案ができるよう努めております。	
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		保育所等訪問支援計画をもとに各児童の療育プログラムを作成しております。日々のプログラムは職員間で情報共有を図りながら取り組んでおります。	
	12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		日々の児童の様子を記録として残すことで、過去の方も遡って振り返ることができるようにしております。	
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3		ガイドラインの支援内容の項目から保護者様とのやり取りを通して得た現在の課題の整理をおこない、新たな課題に向けた具体的な支援計画を作成しております。	
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		保育所等訪問支援計画をもとに各児童の療育プログラムを作成しております。日々のプログラムは職員間で情報共有を図りながら取り組んでおります。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		送迎業務などもあり、支援開始前の全職員での打ち合わせは難しいこともありますが、必要に応じて打ち合わせをおこない、児童の様子や状況について話し合い、支援内容の打ち合わせや、支援の目的や注意事項の確認をおこなっております。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		翌日に児童の情報共有をおこなっております。今後も引き続きおこなってまいります。	
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		訪問先施設の理念や支援方法について事前に確認をおこない支援を実施しております。	
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		日々の療育内容や児童の様子は必ず記録しております。記録をもとに支援の改善を図ったり、職員間で情報交換をおこなっております。	
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		定期的（6ヶ月以内）に必ずモニタリングを実施し、現状の把握をおこない、支援計画を見直ししております。	
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		担当者会議には、児童の状況を一番把握している児童発達支援管理責任者が参加しております。	
	21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		関係機関と積極的に情報共有・相談をおこない、連携した支援をおこなえるよう努めております。	
	22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		必要に応じて電話連絡や訪問をおこない、支援内容や活動内容等の情報共有、相互理解に努めております。	
	23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		外部の研修には参加できておりませんが、今年度は本社で企画制作された研修動画を各職員で視聴することで資質の向上に努めております。	
	24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3		現在は協議会等への参加はできておりません。	今後は協議会の参加も検討してまいります。
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3		保育所等訪問での様子や内容は、保護者様へ電話にて様子を伝え保護者様との共通理解に努めております。	
	26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3		日々の連絡ツールや送迎の際、保護者様との会話の中で、児童の様子や、支援についてのアドバイス等をおこなっております。	保護者様が参加される研修等は実施できておりませんが、保護者様の意向をうかがいながら、実施の検討をしております。
保護者等への説明等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		契約時に運営規程、利用者負担金等について丁寧な説明に努めております。また、質問やご不明な点がなかを確認しながら進めております。	
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		保育所等訪問支援について初回ご利用の際に担任の先生に説明をさせていただいております。また、分からない点はないかの確認をおこなっております。	
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		保育所等訪問支援計画を作成する際には、保護者様との面談をおこない、保護者様のご意向やニーズを確認するよう努めております。	
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3		保育所等訪問支援計画について、保護者様に説明を行い内容をご確認いただくから同意をいただくようにしております。	
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		半年ごとのモニタリング実施や保護者様から要望があった際に面談をおこなっております。保護者様のお悩みや困りごとにより寄り添うことができるよう努めてまいります。	
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3		保護者様の中にはプライバシーを尊重されたい方もおられますので、現在は実施できておりません。	今後、保護者様のご意向をうかがいながら、保護者同士の交流の機会を設けることができるよう検討してまいります。
	33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		保護者様からのご相談や申し入れには迅速に対応できるよう努めております。ご意見は全職員で共通理解に努め、改善策を話し合い、保護者様や児童に安心してご利用いただける環境を目指しております。	
	34 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3		公式Webサイトでは自己評価表を公開しており、同サイトのブログでは、定期的に当事業所の様子をお伝えしております。毎月発行の事業所だよりでは、職員間で内容を話し合い、充実した情報を保護者様にお届けしております。	
	35 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		常に意思疎通には配慮し、契約時や日々の児童の様子についても、できるだけ分かりやすい言葉を使用するように心がけております。主に連絡のやり取りには連絡ツールを使用しておりますが、詳しい内容を電話や面談でも活用し、より詳しい内容を伝えしております。	
訪問先施設への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		訪問後に先生と話す機会をもうけていただき振り返りなどをおこなっております。必要に応じて助言、アドバイスなどをおこなっております。	
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3		訪問後に先生と話す機会をもうけていただき振り返りなどをおこなっております。	
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		保護者様へ保育所等訪問支援実施後に支援の内容を伝えております。	
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		訪問後に先生と話す機会をもうけていただき振り返りなどをおこなっております。必要に応じて助言、アドバイスなどをおこなっております。	
	非常時等の対応	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		緊急時の各種対応マニュアルについては、事業所入り口の壁面に設置しております。いかなる状況でも対応できるようにきちんと計画を立て訓練をおこなうことで全職員が対応できるよう努めております。
43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		3		安全計画を全職員が確認し、日々の支援に取り組みを全職員が確認しております。また、定期的に研修や訓練を実施しております。	
44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		3		ヒヤリハットは事後すぐに全職員で確認しております。その後、記録して定期的に事例を振り返り、対応について話し合うことで再発防止に努めております。	
45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		3		虐待防止のため、定期的に職員間で話し合いの機会を設け、支援中にも声を掛け合い、全職員が意識して虐待防止に努めております。	
46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		3		利用契約書に身体拘束の禁止を記載しており、生命または身体を保護するため必要と認められる場合にやむを得ず身体拘束をおこなう場合はあらかじめ文書により保護者様の同意を得ております。	

